



15

コンフェデレーションセンター・オブ・ジ・アーツ

「ミュージカル・赤毛のアン」が上演される本拠地で、“Anne of Green Gables”を含む15冊のモンゴメリの手書き原稿を所蔵するコンフェデレーションセンター・アートギャラリー。他にもモンゴメリのスクラップブックや、ウェディングドレス、ウェディングシューズなど、作者ゆかりの品々が保存、管理されています。

シャーロットタウン、Queen StreetとGrafton Streetの交差点



16

ロバートソン図書館/L.M.モンゴメリ研究所/UPEI

1993年、広く称賛された作家、L.M.モンゴメリとその作品へのより深い研究を目的に、プリンスエドワード島大学にL.M.モンゴメリ研究所が設立されました。同研究所は、長期間かけて収集されたモンゴメリの生涯とレガシーが記された出版物および工芸品、その他の資料など、最大かつ最も重要なコレクションを所蔵しています。セキュリティおよび保存、アクセス上の理由から、これらのコレクションはプリンスエドワード島大学のロバートソン図書館に保管されています。

550 University Avenue, Charlottetown.

- 1 モンゴメリ・パーク
- 2 L.M.モンゴメリのキャベンディッシュの家 (マクニール農場)
- 3 キャベンディッシュ合同教会
- 4 キャベンディッシュ共同墓地
- 5 お化けの森
- 6 グリーン・ゲイブルズ・ハウス
- 7 キャベンディッシュ海岸
- 8 L.M.モンゴメリ生家
- 9 アン・オブ・グリーン・ゲイブルズ博物館
- 10 輝く湖水
- 11 上院議員ドナルド・モンゴメリの家 (イングルサイド・イン)
- 12 ケンジントン駅
- 13 ビディファド・パーソネージ (牧師館) 博物館
- 14 アンドリュー・マクフェイル邸の農場
- 15 コンフェデレーションセンター・オブ・ジ・アーツ
- 16 ロバートソン図書館/L.M.モンゴメリ研究所/UPEI



L.M.モンゴメリの
ひらめきの世界
文学ツアー



ツアーの詳細は以下の
ウェブサイト(英語をご覧ください、
言語のメニューで日本語を選んでください
www.lmmontgomeryliterarytour.com

L.M.モンゴメリのひらめきの世界 - 文学ツアーは、リゾート共同体 (スタンレーブリッジ、ホープリバー、ベイビュー、キャベンディッシュ、ノース・ラスティコ)、プリンスエドワード島州政府、カナダ政府、キャベンディッシュ・ビーチ観光協会、セントラル・コースタル観光協会、その他、多くの熱意あふれるパートナーとの協賛により制作されました。

「L.M.モンゴメリの署名および猫のデザイン」およびL.M.モンゴメリ、「可愛いエミリー(Emily of New Moon)」、「青い城(The Blue Castle)」、その他の名称や画像はL.M.モンゴメリが創作したものであり、Heirs of L.M. Montgomery Inc.の商標です。ご使用の際には許可が必要です。全著作権は保護されています。

「赤毛のアン (Anne of Green Gables)」およびその他のアンに関するものは商標であり、Heirs of L.M. Montgomery Inc.およびプリンスエドワード島州が所有するAnne of Green Gables Licensing Authority Inc.のカナダの公式マークです。ご使用の際には許可が必要です。全著作権は保護されています。

本/日記の画像提供：L.M.モンゴメリ研究所

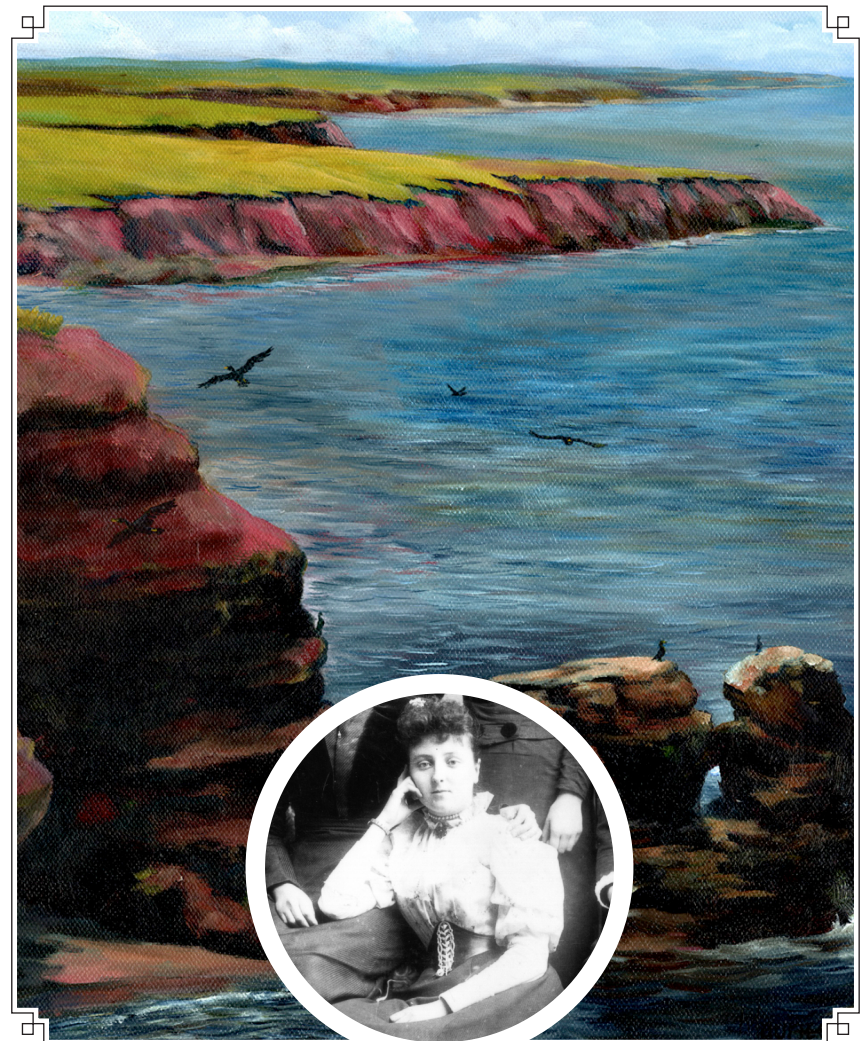
写真提供：L.M.モンゴメリ・コレクション、アーカイブおよび特別コレクション、ゲルフ大学図書館、XZ1 MS A097

ロバートソン図書館にあるL.M.モンゴメリのブロンズ像 (写真：マイク・ニーダム、UPEI Photography)、

制作者 クロード・ルーセル (エドマンストン、ニューブランズウィック州、カナダ)



L.M.モンゴメリの
ひらめきの世界
文学ツアー



www.lmmontgomeryliterarytour.com



L.M.モンゴメリのひらめきの世界～文学ツアー

このツアーは、作家L.M.モンゴメリの魅力あふれる人生とその世界を追究するために企画されました。作品の登場人物についてはよく知られていますが、作家本人についてはあまり知られていません。どんな女性で、どんなことからインスピレーションを得たのか。ツアーで巡る各スポットでは彼女の人生や想像力の源に迫ります。世界でもっとも愛されている作家の一人モンゴメリが慈しんだ当地のさまざまなスポットを訪ね、彼女の豊かな感性に触れる旅をお楽しみください。



モンゴメリ・パーク

この文学ツアーはモンゴメリのブロンズ像「A Glimpse of Beauty」（一瞬のきらめき）がある公園からスタートします。この公園はL.M.モンゴメリを記念すると同時に、キャベンディッシュ創立当時の入植者一族およびアポニー婦人協会を称えるために創設されました。
7512 Route 13, Cavendish.



L.M.モンゴメリのキャベンディッシュの家(マクニール農場)

ここは間違いなく他のどこよりもモンゴメリに影響を与え、彼女を執筆へと駆り立てた場所です。モンゴメリは、幼少期から結婚するまでこの家で暮らしました。『赤毛のアン』他、多くの短編作品もここで書いています。

8521 Cavendish Road モンゴメリ・パークに隣接



キャベンディッシュ合同教会

モンゴメリは、この教会でオルガン奏者をつとめていた時、夫となる牧師のユース・マクドナルドと出会いました。1942年、彼女の葬儀もここで執り行われました。

8543 Cavendish Road, Cavendish.



キャベンディッシュ共同墓地

1942年、トロントで亡くなった後、モンゴメリはオンタリオ州から故郷に戻り、この墓地に埋葬されました。

キャベンディッシュのRoutes 6と13の交差点



「お化けの森」トレイルの入り口

モンゴメリはかつてこんなトウヒ林に棲む幽霊や靈魂を描きましたが、どうぞ怖がらないでください！このトレイルは、グリーンゲイブルズ・ヘリテージ・プレイスへとつながっています。

キャベンディッシュのモンゴメリ・パークからRoute 13を渡った向かい側



グリーンゲイブルズ・ヘリテージ・プレイスと恋人の小径

小説『赤毛のアン』の舞台となった家を再現。小説の主な構想についてモンゴメリはこう語っています。「家そのものよりも、状況や風景描写が主たる部分で、実際、読者もそのように受け止めているようだ」

8619 Cavendish Road, Cavendish.



キャベンディッシュ海岸

モンゴメリはたびたびキャベンディッシュ海岸を一人で散歩し、有名な帆船がここで沈没するのを目撃しています。この出来事について書いた散文は、公に発表された初めての作品となりました。写真を撮ることが大好きだった彼女は、この付近の写真も数多く撮影しています。

Oceanview, P.E.I. National Park, 100 Terre Rouge Lane, Cavendish.



L.M.モンゴメリ生家

モンゴメリのスクラップブックや写真、その他のゆかりの品々のコレクションを所蔵する博物館。この家でモンゴメリは1874年、ヒュー・ジョン・モンゴメリとクレアラ・ワールナー・マクニールの間に生まれました。

6461 Route 20, New London.



アン・オブ・グリーン・ゲイブルズ博物館

現在、シルバープッシュと呼ばれるキャンベル家の農場は、モンゴメリのいとこたちが住んでいた場所で、彼女は子供の頃から青春時代、そして生涯にわたり頻繁に訪れました。

4542 Route 20, Park Corner.



輝く湖水

この池はモンゴメリの創作に大きな影響を与えました。彼女は『赤毛のアン』の中で、アンが愛した美しい場所をさらにロマンチックな響きになるよう命名するシーンを描いています。アンは、「バリーの池」をもっとロマンチックな名前にしようと、「輝く湖水」と名付けました。

4542 Route 20, Park Corner.



上院議員ドナルド・モンゴメリの家(イングルサイド・イン)

優雅な佇まいの歴史を感じさせる炉辺荘は、かつてモンゴメリの父方の祖父で、「ビッグ」の愛称で親しまれた保守党上院議員だったドナルド・モンゴメリが住んでいた家です。

4615 Route 20, Park Corner.



ケンジントン駅

この場所にあった最初の駅舎は、若いモンゴメリの人生に、忘れがたい出来事をもたらしてくれました。ここでカナダ初代首相、ジョン・A・マクドナルド卿との出会いがあったのです。

62 Broadway St. North, Kensington.



ビディファド・パーソネージ(牧師館)博物館

シャーロットタウンのプリンス・オブ・ウェールズ・カレッジを卒業した19歳のモンゴメリは、ビディファド校の教員となり、地元のメソジスト教会のエスター牧師とその家族が住む牧師館で下宿生活を始めました。

784 Bideford Road, Route 166, Bideford.



アンドリュー・マクフェイル卿の農場

小説『赤毛のアン』に魅了されたカナダのアール・グレイ総督は1910年、プリンスエドワード島を訪問した際、優秀な学者で作家のアンドリュー・マクフェイル卿の農場でモンゴメリと会談しました。

271 Macphail Park Road, Orwell/Vernon River.